

- 問1 北海道東部の太平洋沿岸地域において、夏の気候に大きな影響を与える「海霧」の要因となる、海流の名称と季節風の向きの組み合わせとして正しいものはどれか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 黒潮（日本海流）と北西の季節風      2. 対馬海流と南東の季節風      3. 親潮（千島海流）と北東の季節風      4. 親潮（千島海流）と南東の季節風
- 問2 世界自然遺産である知床半島を含む北海道の東部沿岸では、夏季に「海霧」と呼ばれる濃い霧が発生しやすい。この現象の要因となる「季節風」と「海流（親潮）」の関係を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. オホーツク海からの冷たい季節風が、親潮の影響で冷え切った陸地にぶつかり、上昇気流が発生して雲を作るため。      2. 大陸からの冷たく乾いた季節風が、暖流である黒潮によって温められた海面から大量の水蒸気を供給されるため。      3. 南からの暖かく湿った季節風が、対馬海流の影響で温度が上昇し、空気中の水蒸気量が飽和状態に達するため。      4. 太平洋からの暖かく湿った季節風が、寒流である親潮によって冷やされた海面の上を通ることで水蒸気が凝結するため。
- 問3 北海道の泥炭地における土地改良の取り組みについて、不毛な湿地を農地に変えるために「排水施設の整備」と共に行われた、他の場所から新しい土を運び入れる作業の名称を選びなさい。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 輪作      2. 干拓      3. 減反      4. 客土
- 問4 日本国内で最大の小麦収穫量を誇る北海道において、生産効率を高めるために展開されている農業経営の特色として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 1戸あたりの耕地面積が広く、大型機械を活用した大規模な土地利用型農業が行われている      2. 温暖な気候を利用して、同一の耕地で年に2回異なる作物を栽培する二毛作が行われている      3. 山間部の傾斜地に作られた階段状の畑を利用し、手作業を中心とした緻密な農業が行われている      4. 大消費地に近い立地を活かし、限られた土地で付加価値の高い野菜を作る集約的な農業が行われている
- 問5 国際連合の専門機関の一つで、教育・科学・文化の振興を通じて国際平和に貢献することを目的としており、人類共通の財産を保護するための「世界遺産リスト」を管理している組織の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 大分県公立入試 類似)
1. ユネスコ      2. ユニセフ      3. 国際労働機関（ILO）      4. 世界保健機関（WHO）
- 問6 北海道の北端に位置し、中心部に利尻山という火山をもつ人口約5000人の島々では、その豊かな自然景観が国立公園に指定されています。この地域の自然環境を活かした観光業とともに、古くから地域経済を支えてきた、高級ブランドとしても名高い特徴的な産業はどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. かつての金山跡を中心とした歴史的遺産による観光開発      2. 温暖な気候を利用したサトウキビの生産と加工      3. 冷涼な夏の気候を活かしたレタスなどの高原野菜の栽培      4. 寒冷な海域の特性を活かした昆布の養殖や漁業
- 問7 ニセコ町や倶知安町が進める「ニセコモデル」において、外国人宿泊客の急増に伴う課題を解決するために、特に重視されている取り組みの内容として正しいものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 国内の修学旅行生を優先的に受け入れるための、外国人客向けの宿泊料金の引き上げ      2. 地元の農産物を輸出するために、観光客の移動手段を制限して物流網を優先すること      3. 冬季の観光客を分散させるため、冬のスキー場を閉鎖して通年型の農業体験へ転換すること      4. 公共交通機関と宿泊施設を結び二次交通の利便性向上と、官民連携による環境整備
- 問8 北海道の北東部に位置する海域で見られる流氷は、冬季の重要な観光資源となっています。この地域における流氷観光の具体的な内容として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. 暖流に乗って流氷とともにやってくるカツオやマグロなどの大型魚を一本釣りで狙う。      2. 流氷の上を歩いて北方領土まで渡り、現地の歴史を学習するツアーに参加する。      3. 流氷を溶かして作った真水を大規模なパイプラインで本州へ送る施設を見学する。      4. 砕氷船と呼ばれる特殊な船に乗り、海面の氷を割りながら進む様子を見学する。
- 問9 北海道では、小麦や小豆などの畑作物の生産割合が全国の過半数を超える圧倒的なシェアを占めています。このような高い生産力を支えている北海道の農業の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 消費地に近い利点を活かし、ピニールハウスなどの施設を用いて出荷時期を早める促成栽培が行われている点      2. 山がちな地形を活かした段々畑が整備され、果樹栽培と稲作を組み合わせた複合経営が行われている点      3. 1戸あたりの耕地面積が非常に広く、大型機械を活用した大規模農業が行われている点      4. 夏でも温暖な気候を利用して、同じ土地で年に2回作物を作る二期作が行われている点
- 問10 北海道の歴史や文化において、古くからこの地に居住しているアイヌの人々に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 独自の言語であるアイヌ語を持ち、自然界のあらゆるものに魂が宿ると考える独自の文化を育んできた先住民である。      2. 鎌倉時代に本州から渡り、北海道南部の館（たて）を中心に和人の勢力を広げた武士の集団である。      3. 明治時代に北海道を開拓するために、農業を行いながら北方警備を担当した人々である。      4. 江戸時代に徳川将軍家から北海道の支配権を認められ、松前藩を組織して交易を独占した一族である。
- 問11 北海道の農業では、1経営体あたりの経営耕地面積が約30.6ヘクタールと全国平均の約14倍に達する大規模な経営が行われています。一方で、自営農業従事者に占める65歳以上の割合が増加し、総農家数が減少しているという課題があります。このような背景から導入が進められている、ロボット技術やICTを活用した「スマート農業」の主な目的として最も適切な説明はどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 化学肥料の使用を一切禁止し、すべての農作業を人力に切り替えること      2. 労働力不足や高齢化に対応し、作業の負担軽減や効率化を図ること      3. 経営面積を縮小することで、小規模な家族経営農家を保護すること      4. 手作業による伝統的な農法を維持し、農産物の希少価値を高めること
- 問12 北海道の太平洋側に位置する苫小牧市の気候の特徴について、年間を通じた気温と降水量の傾向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
1. 日本の典型的な日本海側の気候を示し、冬は北西の季節風の影響で雪が多くなるため、夏よりも冬の降水量が大幅に上回る。      2. 内陸部に位置するため夏と冬の寒暖差が激しく、夏は30度を越える日が多い一方で、年間降水量は1000mmに満たない。      3. 年平均気温が8度前後で、夏（7・8月）の平均気温が20度程度と冷涼であり、冬の降水量は日本海側の都市と比較して非常に少ない。      4. 年平均気温が15度を越え、年間を通じて温暖であるが、梅雨の影響を受けにくいいため、夏よりも冬の降水量が極端に多くなる。